

資源ごみ処理施設整備完了までの対応

★暫定処理の対象品目

①リレーセンターみなみ圧縮梱包ボール



②トレイ・紙パック選別保管



③ペットボトル



暫定処理方針1

○リレーセンターみなみ容器包装プラスチック
のべールの保管場所

→排水浄化センター敷地内を利用

4t車が1日1～2回べール4～5個を搬入し
ます。40～50個保管後、大型車両で約8日
に1回べールを搬出します。

積込みのため電動フォークリフトを使用しま
す。

暫定処理方針2

○紙パック、トレイ

→新工場敷地内で選別保管

搬入された紙パック、トレイから汚れのひどいものなどを選別します。

その後、一定量を保管後、紙パックは、古紙として民間事業者へ搬出します。

トレイは、民間処理施設に搬出します。

暫定処理方針3

○ペットボトル

→民間事業者に委託します。

委託に向け、契約方法等の調整を進めて行きます。また、効率的に搬出するため、搬出方法等についても検討を進めて行きます。